

三重支所会報

Architectural Institute of Japan



2012年2月発行
(社)日本建築学会東海支部三重支所
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
三重大学大学院工学研究科建築学専攻内
TEL 059-231-9666 FAX 059-231-9452

■ご挨拶

新年もはや2月となり、もうあと一月で新年度を迎えようとしています。長引く不況に加えて、東日本大震災と日本にとって非常に暗く厳しい状況が続いておりますが、こんな時にこそ、建築に携わる我々の社会に対する使命、役割は今後益々重要となってくると考えております。会員の皆様には引き続き、支所活動へのご協力・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は「重要文化財諸戸家住宅および名勝諸戸氏庭園の保存修理事業」の見学会を東海支部歴史意匠員会との共催で開催しました。この見学会では、東海地域の正会員や近隣の大学生41名に参加いただき、保存修理の状況を見学していただきました。また、三重大学学生の卒業設計作品を展示する建築展に合わせて、三重大学名誉教授・小濱芳朗先生に特別講演いただきました。さらに、東海支部との共催で全国卒業設計展を開催しました。本年も充実した内容の催しを企画すべく検討を行っておりますので、会員の皆様のご参加をお待ちしています。

日本建築学会東海支部三重支所長 永井 久也
(三重大学大学院工学研究科 教授)

■講演会の報告

講演会「建築保全の実践（調査・診断と対策）」

日時：2011年8月11日（木）14:00～16:00

場所：三重県総合文化センター・小ホール

講師：小濱芳朗氏（三重大学名誉教授・名古屋市立大学名誉教授）

主催：三重大学工学部建築学科・日本建築学会東海支部三重支所

参加者：167名

三重大学名誉教授・小濱芳朗氏を講師に迎え「建築保全の実践（調査・診断と対策）」という演題でご講演いた



講演会「建築保全の実践（調査・診断と対策）」の様子

だきました。RC造、木造、煉瓦造の歴史的建造物の保全のための調査・診断の取り組みと、保全対策についてご紹介いただきました。

■見学会の報告

見学会「重要文化財諸戸家住宅および名勝諸戸氏庭園の保存修理事業」

日時：2011年12月10日（土）13:30～15:30

場所：諸戸家住宅および諸戸氏庭園（三重県桑名市）

主催：日本建築学会東海支部三重支所、東海支部歴史意匠委員会

参加者：41名

諸戸家住宅および諸戸氏庭園の保存修理事業の見学会を開催しました。現在、文化財建造物と名勝庭園の複合的な保存修理事業が進められています。保存修理事業の計画についてご説明いただきました。

■支所活動に関するお問い合わせ

事務局窓口：三重大学工学部建築学科事務室

TEL：059-231-9666

庶務幹事：北野博亮（三重大学大学院工学研究科）

E-mail: kitano@arch.mie-u.ac.jp

Fax: 059-231-9452



見学会「重要文化財諸戸家住宅および名勝諸戸氏庭園の保存修理事業」の様子